

春日部駅付近連続立体交差事業

輝く未来へ鉄道の高架化、始動！

着工記念式典が3月30日(火) ふれあいキューブにて行われました。

いよいよ、高架化に向けた事業が本格的に始まります。改めて、地域住民をはじめ、関係者のこれまでの多大なご理解とご協力、ご尽力に心から感謝を申し上げます。

「長い間お待たせしましたが、やっとスタートラインにつくことが出来ました」これは、私が行った、平成29年2月定例県議会一般質問に対する知事の答弁です。

まさに、この事業の、重たい扉を開く歴史的な答弁でした。



▲移転した新しい春日部駅東口交番



▲解体撤去工事が完了した春日部駅東口改札前テナントビル

県は令和2年度、鉄道高架建設事務所を市役所第二別館に設立し、事業推進を行う上で対象となる土地や建物の物件調査、用地取得に向けた取り組みを始めました。既に、駅東口改札の左側にあったテナントビルの撤去、東口駅交番の移転が完了しています。

鉄道高架で踏切ゼロ！の推進

令和3年度当初予算・21億円

今年度は、引き続き用地取得の他、仮線に支障となる鉄道施設の移転工事を実施予定です。関係するすべての皆さまの多大なご理解とご協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。



▲春日部駅付近連続立体交差事業

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

公明党
県議会控室

埼玉県議会議員

ごんもり幸男

TEL 048-822-9606 FAX 048-822-9408

〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚250-337 TEL・FAX 048-738-2364



埼玉県議会議員

http://www.gonmori.com

No.26

ごんもり幸男

県議会
ニュース

公明党

yukio.gonmori

@gonmori_yukio

goncall1013

LINE
登録は
こちら



県政相談はお気軽に TEL・FAX 048-738-2364 E-mail: yukio@gonmori.com

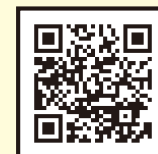


過去最大、県政史上初の2兆円超えの新年度予算

令和3年度埼玉県一般会計は、新型コロナウイルス感染症対策関連などの当初予算、これに生活困窮者への緊急支援策などの補正予算（第1号）を合わせて、補正後累計2兆1,393億6,522万円です。（令和3年3月26日時点）新年度予算には、公明党議員団の要望が随所に反映されました。

令和3年度の県予算編成に向けて、公明党議員団は昨年10月14日、知事に予算要望書を提出しました。知事は「今後の政策立案や、来年度の予算編成に向けて参考にさせていただきます」と応じています。

私たちが行った要望は、最優先課題の「新型コロナウイルス検査体制のさらなる拡充」など17項目の重点要望を含む286項目に渡ります。



▲令和3年度予算



▲予算要望書

コロナ禍 克服に挑む

2度目の緊急事態宣言解除後、新型コロナウイルス感染の再拡大（リバウンド）、変異株による感染が大変懸念されています。市民・県民の皆さまにおかれましては、引き続き、マスクの着用など感染防止に多大なご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。公明党議員団は、皆さまに1日も早くご安心していただくためにも、コロナ禍克服に挑み続けます。

今後は、ワクチン接種がコロナ早期収束への切り札と大きく期待されています。公明党は、円滑なワクチン接種を推進するため、接種体制に関する「自治体意向調査」を独自に実施。回答のあった、1,287自治体の約9割が「情報不足」を指摘しました。今後も適宜適切な情報提供を行ってまいります。



新型コロナウイルスワクチン接種
副反応に関する専門相談窓口
0570-033-226(ナビダイヤル)

接種後の副反応等について、医療スタッフが、土日祝日含む24時間体制でご相談に応じます。接種券に関することや接種方法、会場等については、広報がすかべをご参照ください。



▲広報がすかべ20面

埼玉県議会公明党オンラインニュース

公明党オンラインニュース YouTube 動画で随時配信。コロナ禍の広報活動として、公明党議員団や県が取り組むタイムリーな話題をお届けしています。ぜひご覧ください。



令和3年度当初予算における主な事業



新型コロナウイルス感染症対策 (1,015億9,200万円)



【福祉分野】 (18億9,200万円)

- (1)介護施設等における感染拡大防止対策への支援
 - ・介護施設等において、換気設備など感染拡大防止対策費補助
- (2)介護・障害福祉サービスの事業継続のための支援
 - ・感染症が発生した場合、消毒・清掃等の経費補助

新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備 (3億3,500万円)

- (1)専門相談窓口の設置
 - ・医師や看護師が対応する相談窓口の設置
- (2)医療従事者等優先接種のサポート
 - ・接種予約のための予約サイトを接種病院に提供など



不妊治療費助成の充実 (26億8,000万円)

- (1)特定不妊治療への助成
 - ・助成額：30万円/回
 - ・助成回数：子ども1人当たり6回まで
 - ・助成要件：所得制限なし、事実婚の夫婦も対象
- (2)不妊支援
 - ・早期不妊検査費助成（上限2万円）
 - ・早期不妊治療費助成（上限10万円）
- (3)不育症支援
 - ・不育症検査のうち、先進医療に係る費用への助成（上限5万円）
 - ・不育症検査費用助成（上限2万円）



【医療分野】 (997億円)

- (1)検査・医療提供体制の強化
 - ・行政検査を着実に実施、病床確保のため医療機関への各種補助
- (2)軽症者等の医療体制の確保
 - ・宿泊療養施設の確保と運営、自宅療養者への対応など

教育相談体制の充実 (2,730万円)

- SNSの活用により、生徒の抱える様々な悩みや不安等の相談に応じます。
- ・対象者：県内中学・高校に在籍する生徒（さいたま市を除く）
 - ・期 間：4月～3月（通年）
 - ・実施日：週5日（休日除く）



自殺対策の推進 (2億5,000万円)

- ・「こころの健康相談統一ダイヤル」の実施
おこなおう まもろうよ こころ
0570-064-556（ナビダイヤル）
年中無休・24時間体制
- ・SNS自殺予防相談
「こころのサポート@埼玉（仮）」を開設
令和3年4月25日（日）から相談開始（予定）
実施日時は、日・月曜日の21時～翌6時まで
- ・市町村や民間団体と協力・連携した自殺対策の取組みなど

橋りょうの計画的な点検・修繕・更新及び耐震補強 (2月補正との合計で170億4,500万円)

- ・次木杉戸線（宝珠花橋/春日部市）など186か所の維持補修を実施
- ・610橋の定期点検や40か所の耐震補強を実施

児童虐待防止対策の強化 (9億5,500万円)

- (1)児童相談所・一時保護所の整備
- (2)児童虐待相談対応の充実
 - ・SNSを活用した相談窓口の開設
 - ・休日・夜間の児童虐待窓口の回線数の増設および民間委託
- (3)市町村における相談体制強化の支援



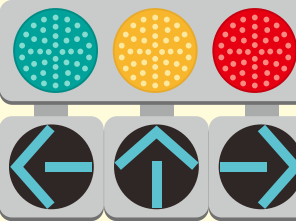
交通事故ゼロの安全と安心を推進 (1,380万円)

- ・横断歩道における、歩行者優先意識の周知啓発など



交通安全施設整備費 (53億8,400万円)

- ・老朽化した交通安全施設（信号機、道路標識等）の更新
- ・ゾーン30の整備による生活道路対策の推進など



地域の安全・安心を推進! 未来へつながる持続可能なまちづくり

【春日部地域】

